

令和6年 能登半島地震 被災地における「道の駅」状況調査

■調査概要

1. 調査日 : 令和6年1月15日(月)
~1月17日(水)
2. 調査場所: 能登半島地域
道の駅(計12駅)
※詳細は、下図参照



「道の駅」調査風景

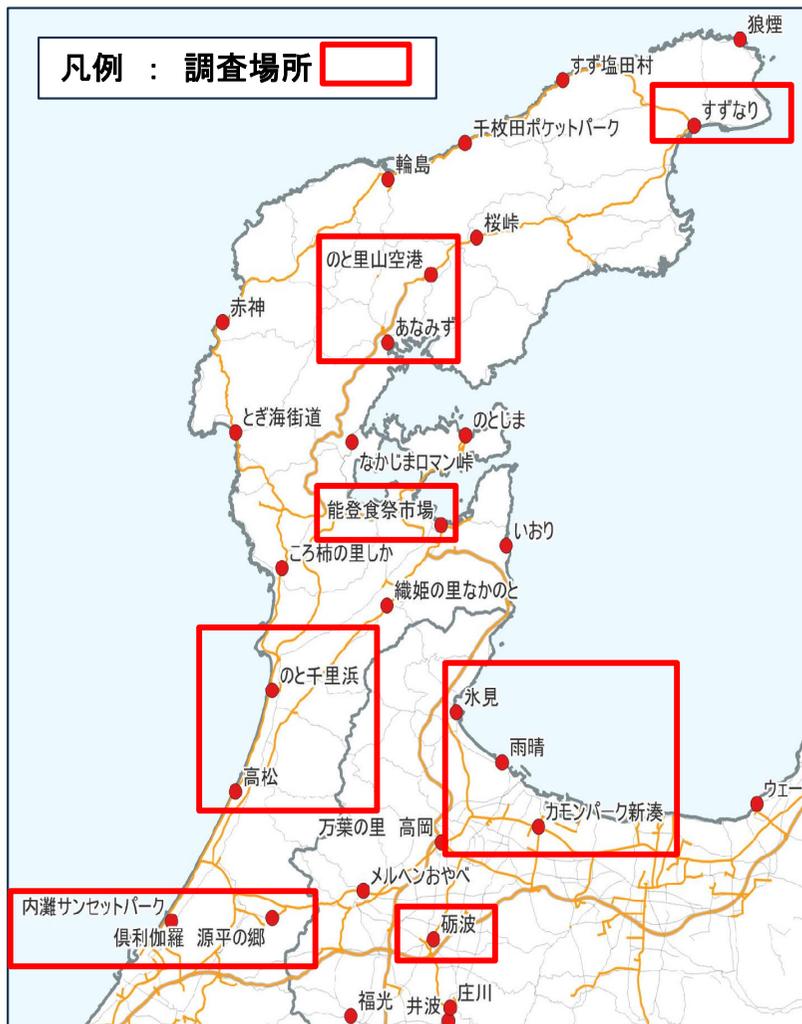


図-1 調査実施 道の駅 位置

3. 被災地における「道の駅」の状況

●海沿いの「道の駅」では、液状化による施設被害が発生

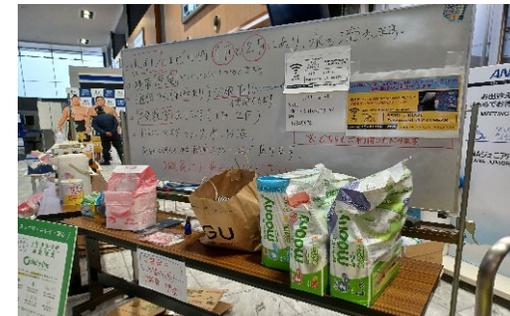


駐車場の被害(能登食祭市場)



駐車場の被害(氷見)

●被災地内に近い「道の駅」は、災害支援活動拠点として活躍



応援部隊の集結、被災者への道路情報や物資の提供場所として活用(のと里山空港)



臨時医療施設の開設場所として活用
(すすなり)



断水地域におけるトイレ環境の提供
(あなみず)